

須玖岡本遺跡岡本地区 20 次補足調査の概要

平成28年6月17日（金） 午後2時～

会場：奴国の丘歴史資料館 研修室

春日市教育委員会 文化財課

●経緯

須玖岡本遺跡は、春日市北部で春日丘陵の先端部に位置する遺跡です。奴国王墓、王族墓群、青銅器工房群などを擁する弥生時代の重要遺跡として国の史跡に指定されています。

今回の発掘調査は、史跡指定地の整備のために実施した平成26年度の遺構確認調査によって確認された4号甕棺墓の補足調査です。甕棺墓としては日本最大クラスの墓壇を持ち、金属探査等の結果、青銅器副葬の可能性が極めて高いことが判明したため、学識経験者、文化庁、県教委など関係所管と協議検討の上、遺物の取り上げを行いました。

●調査概要

- 1 調査地名 須玖岡本遺跡岡本地区20次補足調査
- 2 所在地 春日市岡本7丁目45番
- 3 調査面積 約32㎡
- 4 調査期間 平成28年2月15日～平成28年3月31日
- 5 遺構 甕棺墓 1基
- 6 遺物 銅剣 1点、青銅製把頭飾 1点
副葬品周辺には水銀朱が見られた
- 7 推定年代 紀元前150年頃（須玖タカウタ遺跡と同年代）

※ 今回実施した補足調査では、甕棺墓壇覆土の縦断面・横断面の記録を取りながら発掘を行い、現地で適宜3D計測を行いました。併せて、土壌の一部を採取し、花粉・寄生虫卵分析を行いました。

甕棺内から出土した副葬品は、九州歴史資料館の協力を得て、遺物周りの土砂と甕棺の一部を液体窒素で冷凍固化し取り上げました。墓壇内は甕棺を含め全て取り上げ、完掘した状態を実測、写真撮影、3D計測等により記録しました。

取り上げた副葬品については再度3D計測を行い、九州歴史資料館及び九州国立博物館でCTスキャンを行いました。残念ながら、今回のCTスキャンでは、水銀朱等の影響のため、鮮明な画像を得ることはできませんでした。

今後は調査手法等を十分検討した上で、科学的分析方法を採用した詳細調査を実施する予定です。

●遺構概要

史跡指定地の整備を目的に平成26年度に実施した遺構確認調査によって、巨大な墓壇を持つ甕棺墓が確認されました。

墓壇の規模は、縦5.2m×横3.9mの大きさで、国内最大クラスのもので、これまで市域で確認された最大規模の甕棺墓と比べても、平面規模が約1.8倍と大きく、被葬者が極めて身分の高い人物であったことが考えられます。

●遺物概要

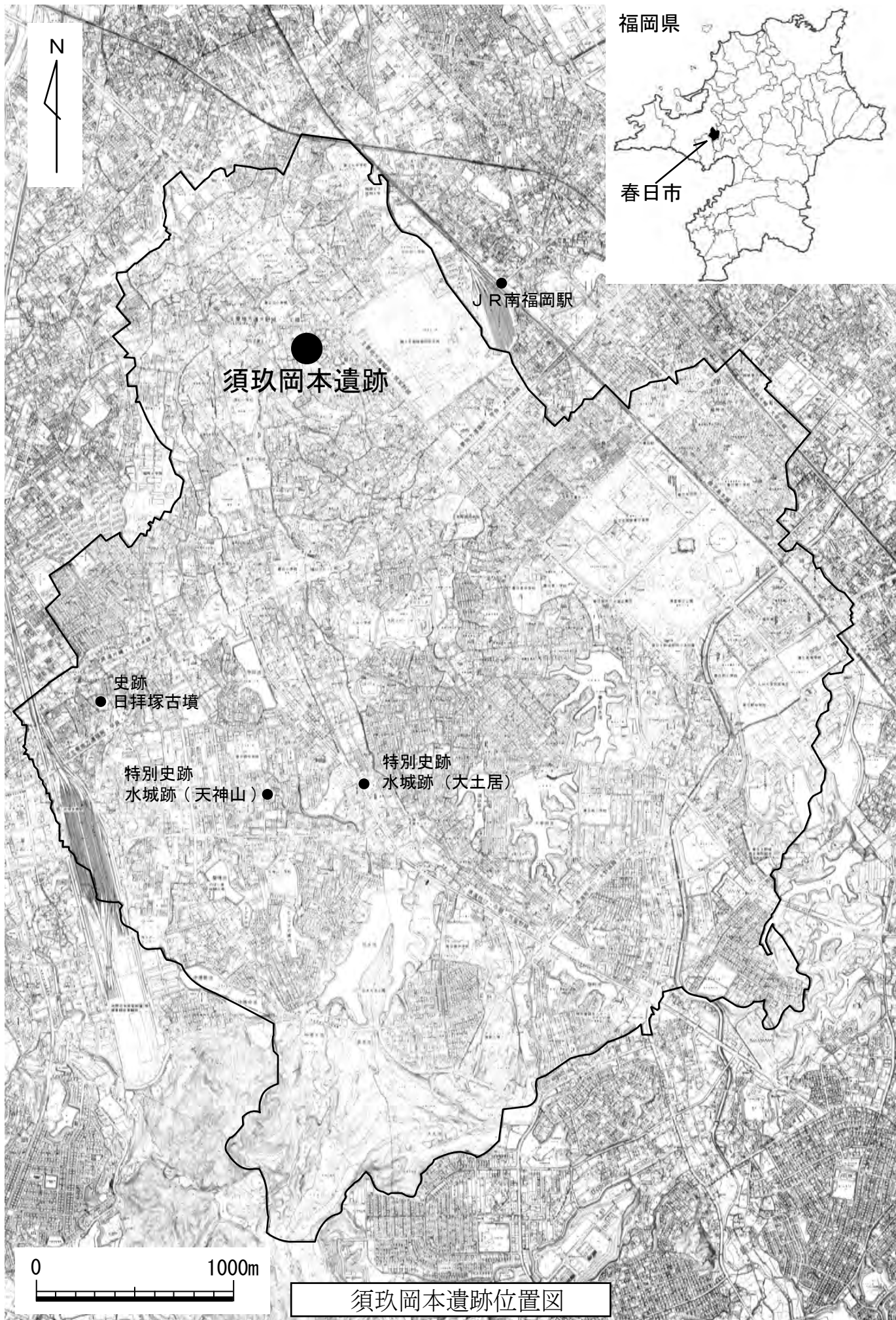
- 甕棺：上下とも直径75cm前後、高さ約1メートル
成人用の甕棺としてはやや大きめのもの
甕棺の形から紀元前150年頃（須玖タカウタ遺跡出土の鋳型群と同年代）と推定
- 中細形銅剣：長さ42cm×幅5cm前後
土砂に埋まっており詳細不明
- 青銅製把頭飾：土砂に埋まっており正確な値は不明だが、高さ4.5cm、幅5.5cm前後と見られる。
銅剣と把頭飾が同時に出土したのは、奴国の中核域である福岡平野域では初の出土
- 水銀朱：被葬者頭側の副葬品周辺一面に見られた
- 所見：実体顕微鏡観察、三次元計測画像解析等により副葬品の周囲に絹織物とみられる痕跡を確認した。この他にも有機物の痕跡が残されている可能性が高い。

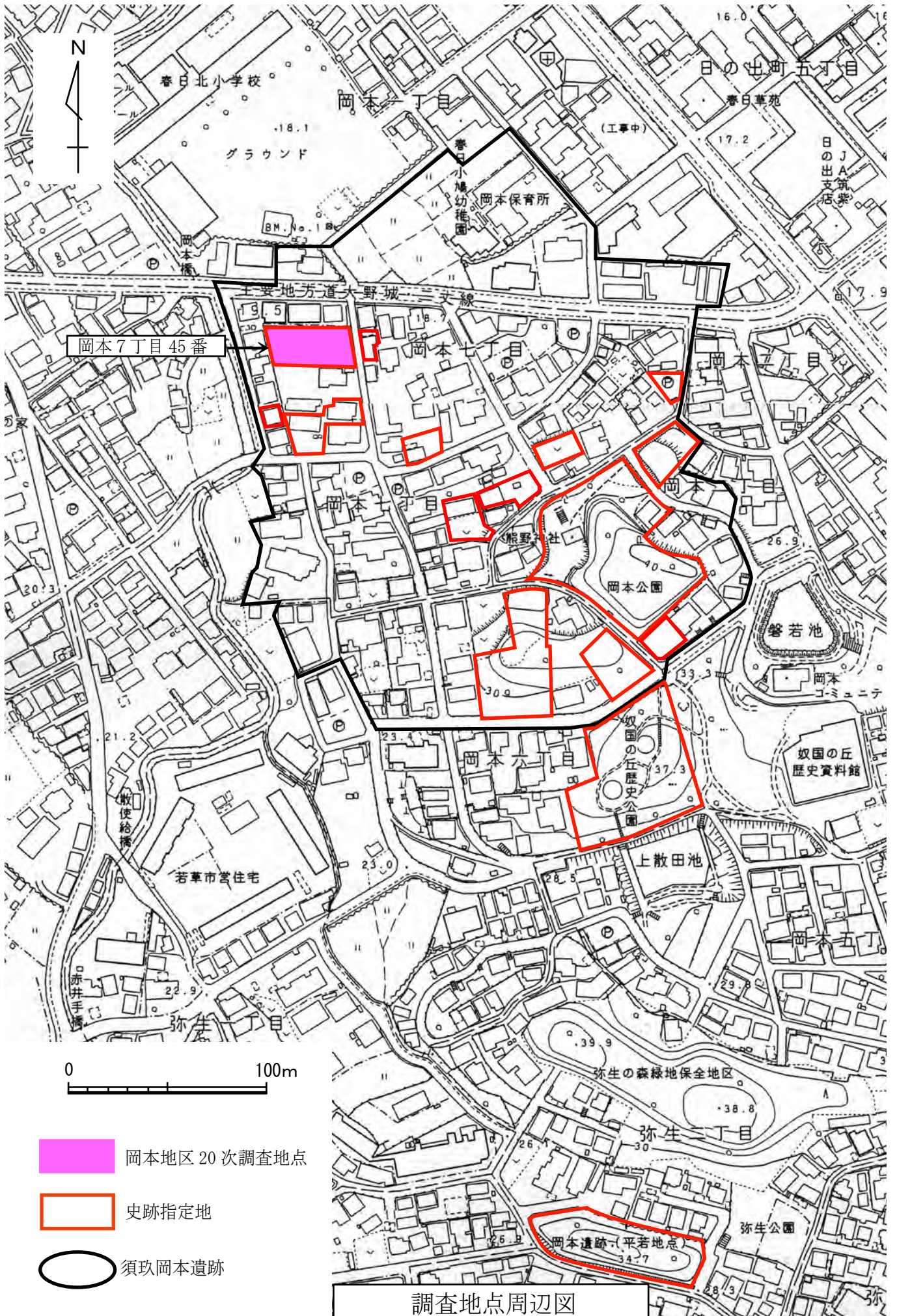
●時代推定

甕棺の形状から、紀元前150年頃と推定され、須玖タカウタ遺跡と同時期と言えます。

●用語説明

- 甕棺墓：土器の甕を棺に用いた墓。弥生時代の北部九州に多くみられる墓制。
- 把頭飾：銅剣の柄頭に取り付ける飾り。
- 水銀朱：硫化水銀を用いた朱色の顔料。

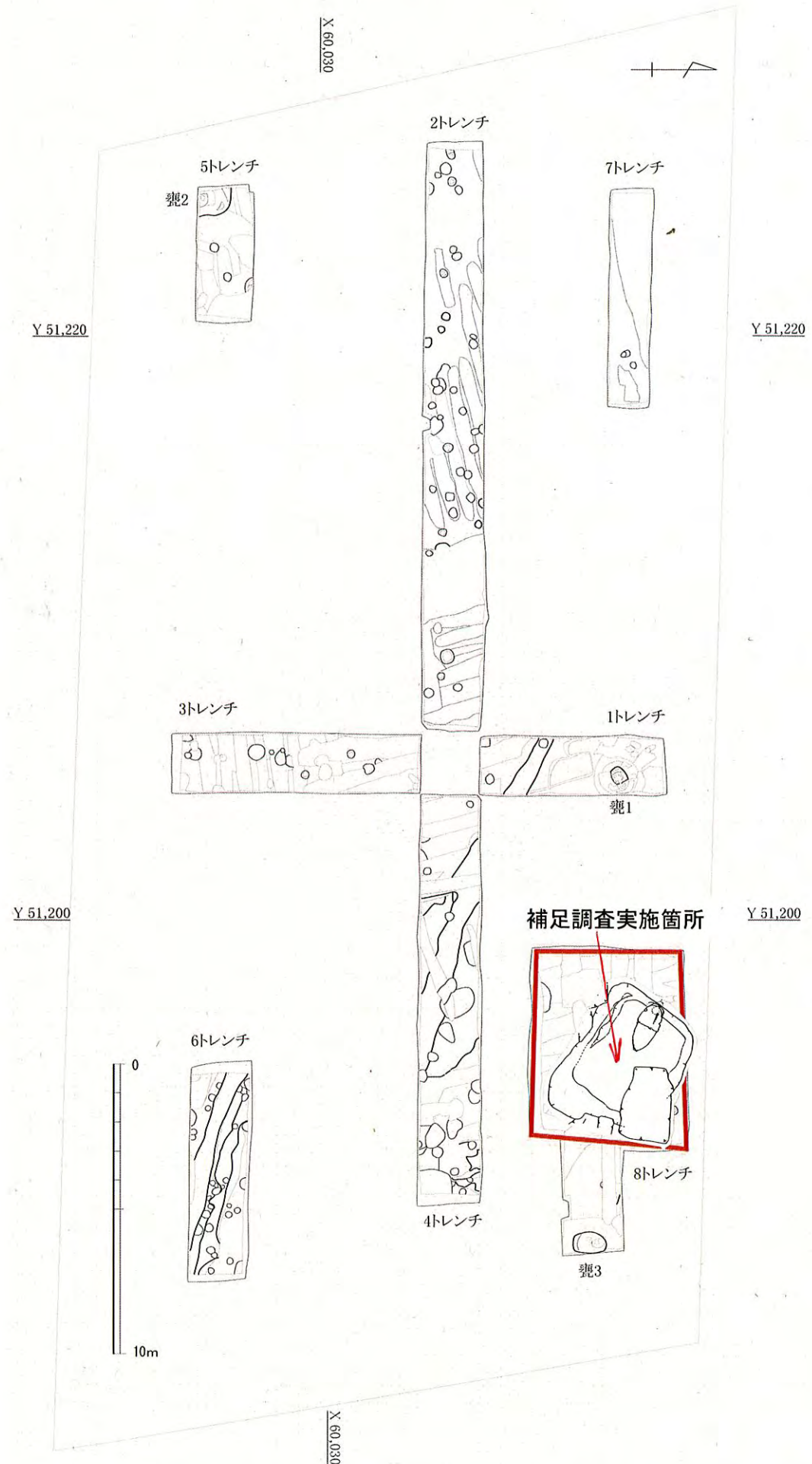




岡本7丁目45番

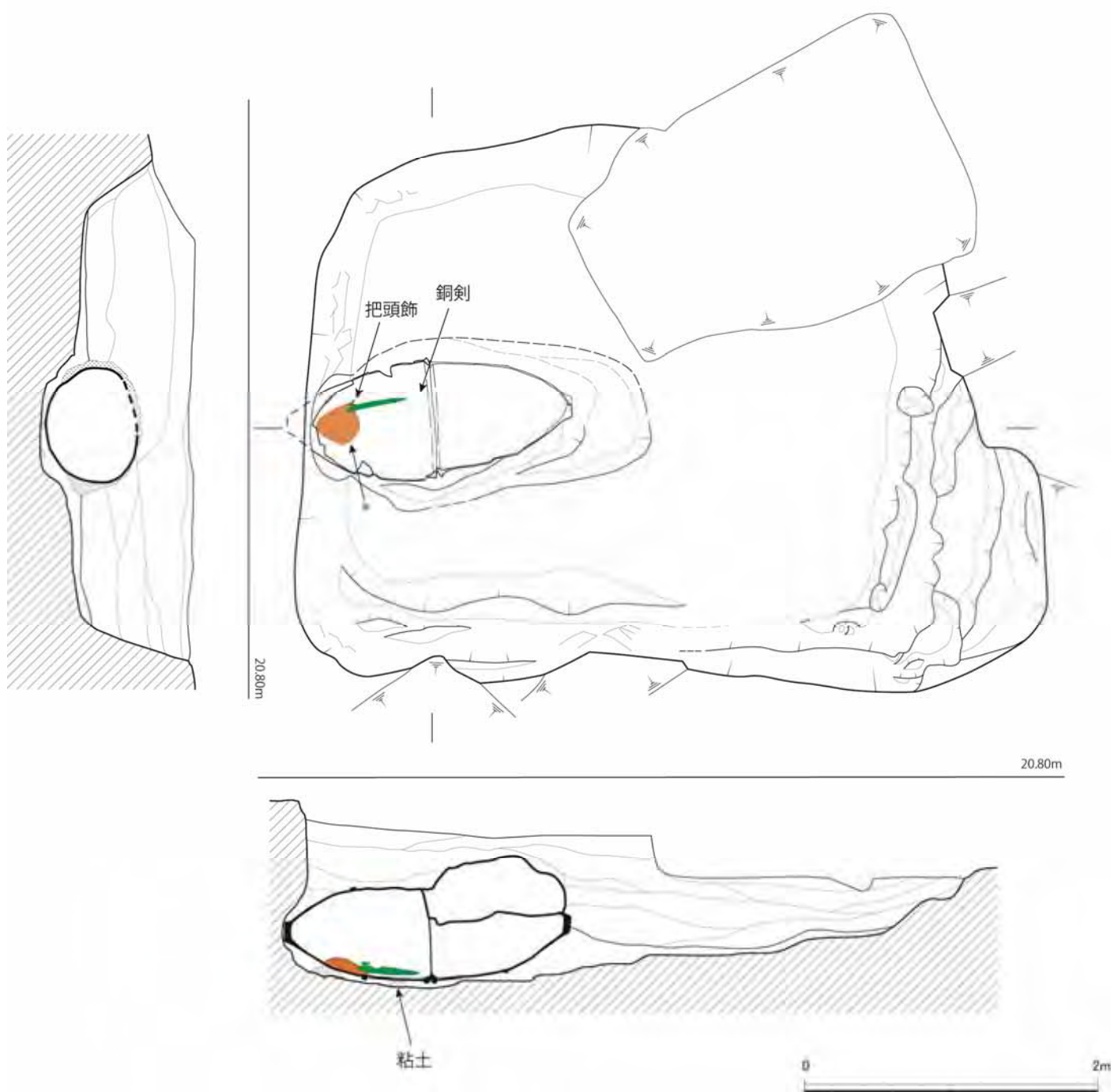
- 岡本地区 20 次調査地点
- 史跡指定地
- 須玖岡本遺跡

調査地点周辺図



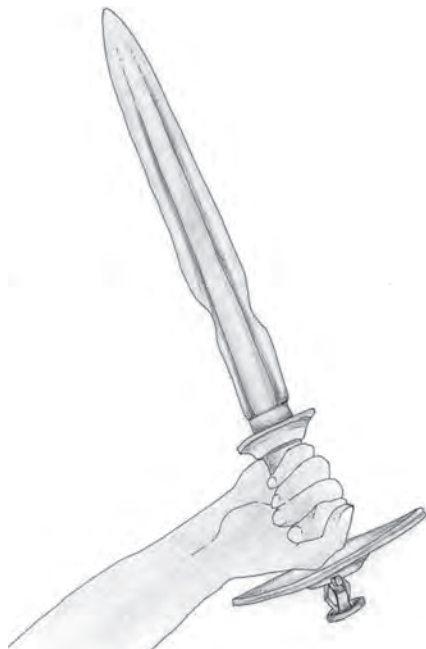
須玖岡本遺跡岡本地区20次調査および補足調査状況

4号甕棺墓実測図

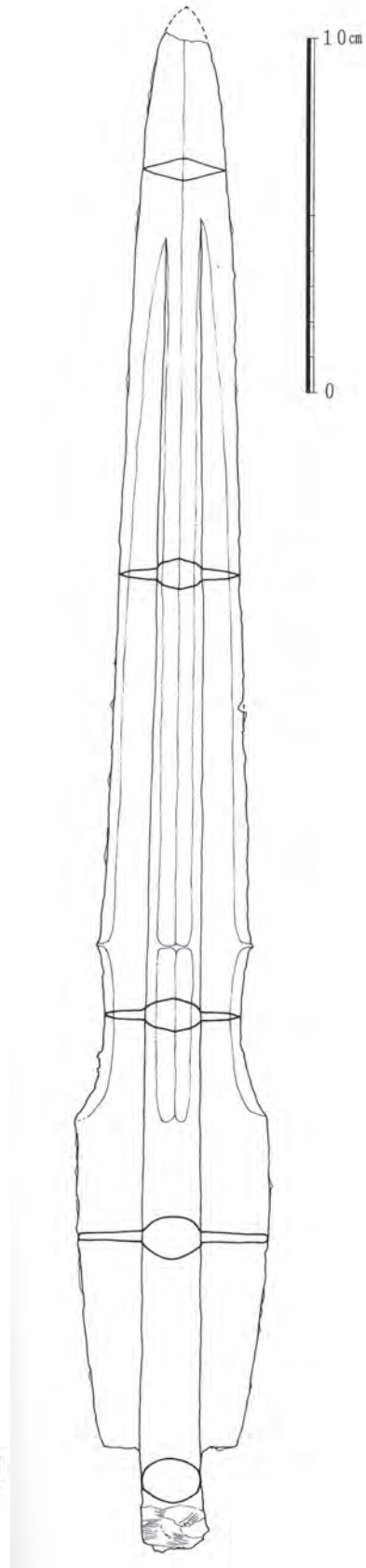
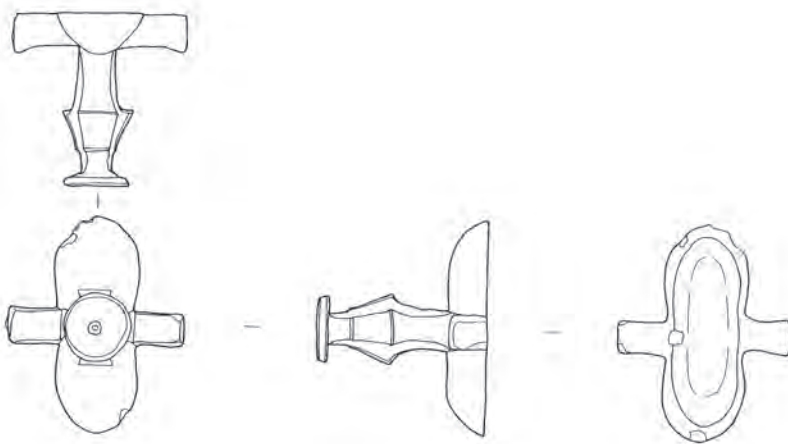


出土した遺物について

今回の調査では、甕棺墓壙覆土の縦断・横断面の記録を取りながら発掘を進め、適宜3次元計測を行いました。甕棺内から出土した中細形銅剣、青銅製把頭飾、朱は周囲の土砂とともに甕棺の棺底部ごと冷凍固化して取り上げました。銅剣の柄の端部に取り付けていた青銅製把頭飾は、市内では初めての出土です。これらの青銅器は、埋蔵されていた環境が湿潤と乾燥を繰り返す不安定な状態であったため、錆化が進行し極めて脆くなっていましたが、これからCTスキャンや実体顕微鏡観察、科学的分析などを駆使した詳細な調査を行うことで、青銅器の形状が判別されることに止まらず、本来、銅剣等に付属していたはずの有機物（木製の柄、鞘、紐や布など）の痕跡を銅剣周囲の土中に確認できる可能性が高いものと考えられます。



把頭飾を着けた銅剣



今回の調査で出土した副葬品と同タイプの銅剣と把頭飾（吉野ヶ里遺跡北墳丘墓出土）